

教職論(幼・小)

科目ナンバリング ESS-101
選択 2単位

山田 茂利

1. 授業の概要(ねらい)

- ・教師とは何か、教職とは何かについて、深く考察するきっかけを与えられることを授業の目的とする。
 - ・教職の意義、教員の役割、職務内容などに関する知識を身につけられるようにする。
 - ・教職に就く自覚を持てるようにする。
 - ・教職への動機づけ、教職に就くことの手助けになるようにする。

2. 授業の到達目標

- ・教職について関心を持ち、教職についての心構えを持つことができるようになる。
 - ・教職に関する基礎的な知識、技能を身につけることができるようになる。
 - ・教職志望の強い意識と意思を持つことができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・授業の取り組みの様子(25%)、提出物(25%)、まとめの課題(50%)、を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学習の内容

教職に関する基本的知識を身につけるため、教育実践例を取り上げた書物をよく読むこと。
実践的な態度や知識を得るため、自然体験教室や教育ボランティア活動に積極的に参加すること。

6. その他履修上の注意事項

自己の進路を自覚し、真面目に、誠実に授業に参加してほしい。
配布資料を活用し、授業中の講義内容をよく理解してほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
 - ・教職の意義 教職とは
- 【第2回】 専門職としての教師像
- 【第3回】 幼稚園教諭の職務内容
- 【第4回】 幼稚園教諭に求められる専門性
- 【第5回】 幼稚園教諭に求められる「自ら学ぶ姿勢」
- 【第6回】 専門性を高める研修
- 【第7回】 幼稚園教諭のキャリアステージ
- 【第8回】 教育課程と日々の幼児教育実践
- 【第9回】 省察と専門家としての成長
- 【第10回】 幼児教育実践の中での協働
- 【第11回】 学びあう場としての園内研修
- 【第12回】 カリキュラム・マネジメント
- 【第13回】 子育て支援に求められる専門性
- 【第14回】 幼稚園教諭と自らの適性
- 【第15回】 まとめ